「ESET Endpoint アンチウイルス V8.1」から 手動でバージョンアップする方法

2024.5.16 マルチメディアセンター





ESET Endpoint アンチウイルスを バージョンアップする前に...

本学が提供するウィルス駆除ソフトを使用するには、「使用許諾」条件に同意する必要があります。

当該ウィルス駆除ソフトをインストールした場合は、この「使用許諾」条件に同意したものとみなされます。

「使用許諾」条件を未確認の場合は、必ず以下のページを確認してください。 <u>https://www.shiga-med.ac.jp/mmc/service/virus/</u>

- 他のウィルス駆除ソフト(パソコン購入時にインストールされているものや、ご自身で購入されてインストールしたものなど)がインストールされている場合は、全てアンインストールしてから、以下のウィルス駆除ソフトをインストールしてください。
- 本学が提供するウィルス駆除ソフトを使用すると、管理者に下記の情報が 提供されます。あらかじめご承知おきください。

・PC名 ・PCスペック ・IPアドレス ・OS情報 ・MACアドレス

・インストールしているウイルス駆除ソフトのバージョン

・ウイルス等の検知されたファイルまでのフォルダパス



- インストール作業はインターネットに接続した状態で行ってください。
- ESET Endpoint Antivirusのインストール時点での最新バージョンがインストールされます。
- アクティベートされるまでに数分から数時間かかる場合があります。
 時間が経過してもアクティベートされない場合は、今回インストールした
 WindowsPCをネットワーク接続した状態でマルチメディアセンターにご連絡ください。管理サーバ上で状況確認をいたします。
- 手動バージョンアップがうまくいかない場合は、アンインストール後、再イン ストールしてください。
- 長期間(6ヶ月以上)利用された形跡が見られない機器(管理サーバに通信がない機器)に割り当てられているライセンスの解除作業を定期的に実施させていただきます。
 ライセンス解除されている場合は、アンインストール後、再インストールしてください。
- 「ESET Endpoint Antivirus for Windows Ver.8.1.X」未満から バージョンアップする際は、アンインストール後、再インストールしてください。
- 2022年1月31日に製品の認証キーを変更しました。ライセンス有効期限をご確認ください。
 有効期限切れの場合は、アンインストール後、再インストールしてください。

※ライセンス有効期限・バージョンの確認方法は<u>こちら</u>をご参照ください。 ※アンインストール方法につきましては、同梱のアンインストールマニュアルをご参照ください。



手動バージョンアップ方法





			o x
詳細設定		Q,	× ?
検出エンジン	• 基本		÷
アップデート 🛛	■ プロファイル		
ネットワーク保護	プロファイルのリスト	編集	0
WEBEX-1L	編集するプロファイルを選択	マイプロファイル	~
デバイスコントロール	マイプロスイル		
ツール	アップデート		e
ユーザーインターフェース	アップデートミラー		¢
アップデート>プロファイル>アップデート とメニューを開いていく			
既定值		€ОК	キャンセル



(ESET) ENDPOINT ANTIVIRUS ? Q X 詳細設定 検出エンジン 自動選択 アップデート 🛽 カスタムサーバー 自動選択 0 ネットワーク保護 WEBEX-JL デバイスコントロール ∗ 製品のアップデート>アップデートモード 0 ツール 」から「自動アップデート」を選択し、「OK」をクリックする 0 ユーザーインターフェース 製品のアップデート 自動アップデート アップデートモード アップデートしない \sim カスタムサーバー 自動選択 A 自動アップデート ユーザー名 アップデートしない パスワード □ 接続オプション Pyプデートミラー 既定値 キャンセル OK OK









現在の状況を確認し、 「デバイスの再起動」をクリックする (PCが再起動し、ESETが最新のバージョンになります)





アンインストール後、再インストールしてください。